



清流くん

## 砂見川に源流の碑を建立しました

前回の千代川newsで延期をお伝えしていた平成20年度の砂見川源流探検ですが、さる12月24日に、地元神戸地区公民館長他有志の一行により砂見川源流を目指し、源流の碑を建立したことを報告します。

当日は気温も低く、山道のところどころに雪が残る、あまり良くないコンディションでしたが、参加者全員無事に源流に到着しました。達成感は一とおですが、来年度はぜひ皆さんと一緒に源流を目指したいと思います！



## 平成20年度「河川愛護月間」絵手紙募集 鳥取大学付属中学校 青木瑤子さんが 国土交通大臣賞を受賞！



青木瑤子さんの作品

毎年7月1日から7月31日までの「河川愛護月間」の広報活動のひとつとして、平成20年度は国土交通省が主催となり川に対する思い出や思いを描いた「絵手紙」の募集を行いました。全国の小中高校から寄せられた2202点の作品の中から、鳥取大学付属中学校3年 青木瑤子さんの作品がみごと最優秀賞となる国土交通大臣賞を、また同校1年青木瑛子さんが奨励賞を受賞しました。1月20日にはその表彰状伝達式が行われ、二人に表彰状が手渡されました。



奨励賞を受賞した鳥取大学付属中学校1年 青木瑛子さん(左)、国土交通大臣賞を受賞した鳥取大学付属中学校3年 青木瑤子さん(右)

### 青木瑤子さんに聞きました

この作品はどんな思いを描いたんですか？

いつも家の近くで見かける川に夕日が映っている綺麗なオレンジ色の風景と、昔話にでてくる河童はキレイな川にいると思っているので、その河童とをイメージして描きました。

受賞を聞いた時の感想

電話がかかってきたと聞いて、その時はまさか自分が一番になっていると少しも思わなかったけど、確認してもらったら最優秀賞だということで、信じられない気持ちと嬉しい気持ちがこみあげました。ヒントをくれた家の近くの川に感謝しています。

これからの千代川への思いはありますか？

祖父の子供の頃には今よりもっとたくさんの魚がいたと聞いています。今でも釣りをしている人は見かけますが、ぜひ昔のように魚がたくさんいる川になってほしい。

# 殿ダムの建設を通じて考える水と川、そして人の営み 鳥取大学サイエンスアカデミーより



12月13日、鳥取大学が主催するサイエンスアカデミー※が、「最近の河川環境と殿ダム建設」をテーマに開催されました。当日は鳥取大学大学院 工学研究科 准教授 矢島啓氏、国土交通省殿ダム工事事務所 調査・品質確保課長 後藤誠志氏のお二人による、鳥取の河川を取り巻く歴史から、雨と川、そして人の営みについて殿ダムの建設を通じて講演が行われました。



## 講演より

鳥取大学大学院 工学研究科 准教授  
西オーストラリア大学 Centre for Water Research 特任上級研究員  
**矢島 啓氏**

### よりよい水環境を守るための取り組み

ダムの貯水池での水環境問題として、主に①富栄養化(アオコの発生)②貯水池に溜まる土砂③濁水④水温障害といった4つの問題が挙げられます。ダム貯水池から下流に流す水は、上流と変わりなく綺麗な水であることが大切です。大学では、コンピューターを用いて貯水池の水環境のシミュレーションを行っています。今後殿ダムに設置される選択取水設備(下流に流す水を貯水池の任意の深さから取水できる施設)をどのように運用したらよいかという情報を提供するシステムの完成を目指して研究を行っています。

国土交通省殿ダム工事事務所 調査・品質確保課長  
**後藤 誠志氏**

### いつやってくるか分からない災害に向けて

近年、全国的に記録的な集中豪雨による河川災害が起こる一方、四国地方では深刻な渇水状況に陥るなど、集中豪雨と異常渇水が頻繁に繰り返される傾向があり、いつどこで災害が発生するかわからない状況にあります。千代川についても、近年では昭和51、54年の大水害や昭和43年、平成6年の渇水など、旧来より洪水と水不足に悩まされた歴史があります。一度災害が発生すると、その被害は多岐に及び、復旧には多大な金額と労力を要します。殿ダムには、洪水調節機能として、洪水の一部を貯めて少しずつ流す働きがあり、ダム下流の水位を下げ、洪水の被害を少なくすることができます。また渇水時には、ダムに貯めた水を補給することで水道用水や工業用水が不足しないようにし、田畑への被害を軽減するなど、河川の環境を守ります。殿ダムは、水害や水不足から生活を守るため、また地域の発展に貢献するダムとして、建設を進めています。

※サイエンスアカデミー…一般市民の皆様、とりわけ中学・高校の先生方、生徒のみなさん、ご家族を対象に、鳥取大学の教員が行っている研究や、今日問題となっている事柄、あるいは日頃疑問に思っていることなどを中心に、自然科学、技術、環境、地域社会に関する今日の問題等について紹介しています。詳しくは鳥取大学ホームページ(<http://www.tottori-u.ac.jp/>)をご覧ください。

## 賛助会員 募集中!

この清流を守る行動計画を実行する際に、多くの流域の皆様は千代川の清流について関心を持っていただくとともに、皆様による行動の参加がありますと、清流を守る行動をより充実させることができます。つきましては、当流域圏会議では賛助会員を募集いたしておりますので、趣旨に賛同していただける方は、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

千代川流域圏会議  
会長 道上 正規

### 清流を守る行動計画

1. 清流保全宣言の制定
2. 千代川の森づくり
3. 水質の保全
4. 住民参加の推進
5. 活動の紹介

### 年会費

賛助会員(個人)	1,000円
(団体)	10,000円
(一家族)	1,500円

- ①会費は、清流を守る行動計画の実行のために使用します。
- ②会員となった方は、会員証を発行します。  
流域の協賛施設で割引などの特典を受けることができます。  
1年に1回、会計報告と会議の活動報告をお送りします。
- ③流域内の施設で割引などの特典を受けることができます。  
【対象施設】若桜ゆはら温泉 ふれあいの湯・わかさ温水プール・さじアストロパーク・もちがせ流しびなの館
- 申込用紙は圏域内にある郵便局に置いてあります。



## かっぱ通信

事務局だよ!

寒い日が続きますが、皆さん元気に過ごしていますか? 暖かい春が待ち遠しいですね。間もなく卒業、入学、進学など人生の転機が訪れる方も多いかと思えます。地元を離れてしまう方もいるかと思えますが、千代川の景色を忘れずに新しい人生で活躍して頂けることを祈っています。千代川newsはホームページでもご覧頂けるので、ぜひ読んで下さいね。

(発行・編集)

### 千代川流域圏会議事務局

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地  
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課内  
TEL 0857-22-8435 FAX 0857-29-1859

今までの千代川newsは、ホームページでご覧いただけます。 <http://www.tottori-mlit.go.jp/river/conference/>